

美しい心と強い体でよく考え夢と目標を実現する子

かしこい子 あたたかい子 たくましい子



知風

小熊小学校学校だより

第5号

令和4年7月20日



三つの学び

本年度は、新型コロナウイルスの感染対策と熱中症防止対策を徹底するとともに、熱中症指数に応じてマスクを外すことで、安心・安全な生活を送ることができました。ご家庭の協力に感謝するとともに、今後も、感染予防と熱中症対策の習慣を定着させていきたいと思えます。

さて、本年度も子供たちは、三つ学ぶことができたと思います。

一つ目は、6月、みんなで学習する大切なきまり＝「話を聞くこと」を頑張りました。この経験は、「相手のペースに合わせること」につながり、自分勝手に話さず聞く耳をもつ力につながるのではないかと期待しています。

二つ目は、「仲間のよいところ」をたくさん学ぶことができました。ホワイトボードで日々、具体的に価値ある姿を紹介し、それを目標にして頑張る子が増えています。

三つめは、あいさつロードを作り、あいさつからコミュニケーションを始められる子が増えました。

夏休みにおいても、しっかり話を聞けたり、あいさつをしたりするなど素敵な姿が見られましたら、ほめていただければ幸いです。今後とも、ご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

校長 番 美智雄

《6・7月の行事や活動》

○小熊小 人権宣言

今年度も、「いじめ0の学校」を目指し、企画委員会が中心となって、様々な活動を行っています。5月には、児童玄関から北舎につながる通路を「あいさつロード」と名付け、毎朝、多くの児童があいさつ活動に参加しています。

また、「絆コーナー」には、昨年度同様、児童会スローガンや各学級の人権宣言を掲示し、全校児童で、「お互いを大切にし合い、いじめのない温かい学校にしていこう」という気持ちを高めています。



○田植え（6／16）

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、田植えができませんでしたでしたが、今年度は、1年ぶりに行うことができました。毎年お世話になっている栗山農産さんの水田で、小熊町老人クラブの方々にご指導いただいて、5年生の児童が手植えの体験をしました。最初は、素足で入る泥水の感触に驚いた様子でしたが、段々慣れてきて、一人でたくさんの苗を植えました。秋のもち米の収穫が楽しみです。子供達の貴重な体験を、地域の方々の支えによって行わせていただけることに、感謝いたします。



○トッパスリート出前授業（6／28）

今年も、岐阜県のトッパスリートをお招きして、運動に親しむ習慣と基本的な運動技能を身に付けるために指導をしていただく機会を得ました。第1回目として、3年生と4年生がそれぞれ跳び箱の指導を受けました。跳び箱に対して少し恐怖心があった子も、楽しく取り組むことができ、どんどん高い段へと挑戦する姿が見られました。



《お知らせ》

・昨日、連絡システム「すぐーる」の登録についての文書を配付させていただきました。7月31日（日）までにご登録をお願いします。テストメールを8月1日（月）に配信します。未登録の方には、学校から連絡をさせていただきますので、必ず期日までの登録をお願いします。

・「すぐーる」の出欠席連絡、健康連絡機能の運用開始は、8月23日（火）からとなりますので、夏休み中のお子様の健康状態については、今まで通り「健康チェックカード」に記入し、8月23日（火）に担任にご提出ください。

・夏休み中も、新型コロナウイルス感染予防・熱中症予防に十分注意してください。以下のような場合にはご連絡をお願いします。

児童のPCR検査の受検が決定した場合等には、必ず学校に連絡をしてください。午後4：45以降や休日、閉庁日（8月12, 15, 16, 17日）は、教育委員会に連絡をしてください。

小熊小学校：391-3059 羽島市教育委員会学校教育課：090-6358-6163

ご家族の皆様で、健康で楽しい夏休みをお過ごしください。

